

## 一般職業紹介状況(平成24年8月分)

**有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.01ポイント上昇の0.83倍で、2か月連続で前月を上回った。**

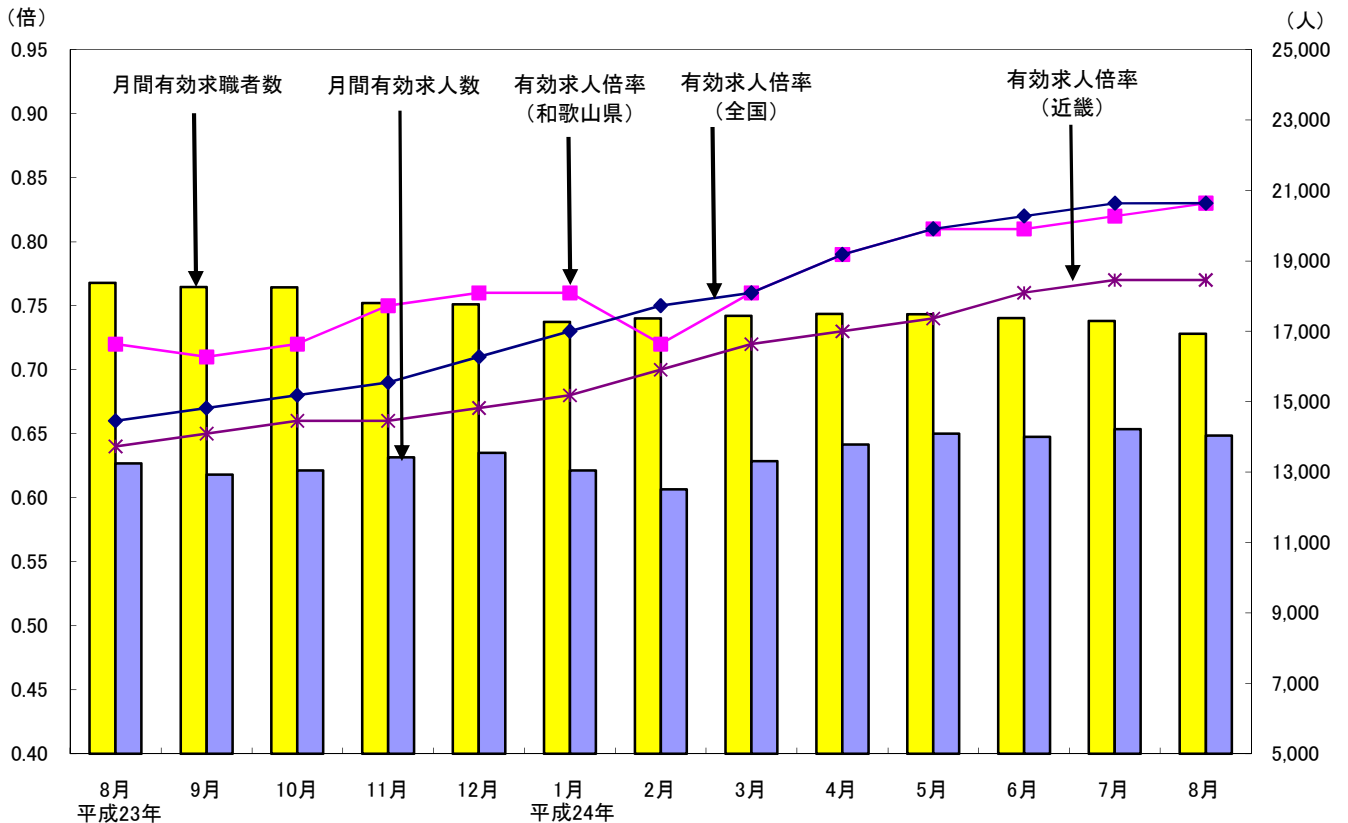
全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.83倍で、前月と同水準。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.77倍で、前月と同水準。

新規求人倍率(季節調整値)は1.32倍で、前月より0.10ポイント低下。

- ◎ 新規求人数(原数値)は対前年同月比0.2%増。
- ◎ 新規求職者数(原数値)は対前年同月比17.3%減。

### 有効求人倍率等の推移



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。  
季節調整値の平成23年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。  
有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

## 1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.10ポイント低下の1.32倍で、2か月ぶりに前月を下回った。

全国の新規求人倍率(季節調整値)は1.33倍で、前月より0.02ポイント上昇。

近畿の新規求人倍率(季節調整値)は1.27倍で、前月より0.01ポイント上昇。

有効求人倍率(季節調整値)は0.83倍となり、前月を0.01ポイント上回った。

正社員有効求人倍率(原数値)は前年同月より0.04ポイント上昇の0.41倍で、26か月連続で前年同月を上回った。

## 2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は5,610人で、前年同月比0.2%増(2か月連続増)となった。

有効求人数(原数値)は13,887人で、前年同月比6.1%増(5か月連続増)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、

「医療,福祉」(108人増)、「サービス業」(80人増)、「製造業」(76人増)、「建設業」(62人増)、「情報通信業」(38人増)などで増加し、「卸売業,小売業」(180人減)、「運輸業,郵便業」(76人減)、「宿泊業,飲食サービス業」(72人減)などは減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況を見ると、一般求人数は2,997人で前年同月比1.6%減、パート求人数は2,613人で前年同月比2.3%増となった。

## 3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は3,951人で、前年同月比17.3%減(12か月連続減)となった。

有効求職者数(原数値)は17,206人で、前年同月比7.8%減(17か月連続減)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は842人で前年同月比7.6%減(4か月ぶり減)、離職者は2,474人で同12.7%減(3か月連続減)となり、離職者のうち事業主都合離職は541人で同24.1%減(4か月連続減)、自己都合離職は1,770人で同7.3%減(3か月連続減)、また、無業者は590人で同39.5%減(9か月連続減)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,753人で、前年同月比3.9%減(2か月ぶり減)となった。

## 4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,558人で、前年同月比3.6%減(3か月連続減)となった。

## 5 まとめ

求職者数は新規、有効とも前年に比べ連続して減少している。また、求人の動向をみると、新規、有効とも連続して増加していることなど、明るい要素がみられることから、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きが続いている。